
火災報知器

summer

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

火災報知器

【Nコード】

N9908P

【作者名】

summer

【あらすじ】

火災報知器を取り付けた老人の心配とは・・・

「すまんが、ちょっといいかの？」

老人が電気屋さんの若い店員に聞いた。

「はい、なんでしょうか。」

「実は、最近ウチの近所で火事があつての、ウチも火災報知器をつけようと思うんじやが・・・たくさん種類があつて、どれがいいのか分からんのじゃ。」

「そうですね、それはご心配ですね・・・こちらの火災報知器はいかがでしょうか？今なら取り付け作業も無料でいたします。」

「そうか。では、それをもらおう。」

「ありがとうございます・・・。」

さつそく店員は老人の家に行き、火災報知器を部屋の天井に取り付けた。

すると老人は天井を見上げながら店員に言った。

「困ったな・・・そんな手の届かんとこについていたら、もし火災報知器が鳴った時どうやって止めればいいのじゃ・・・？」

「もし火災報知器が鳴った時は・・・逃げてください。火事ですから。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9908p/>

火災報知器

2011年1月13日04時51分発行